

祈 能登地震からの一日も早い復興を



里弄住宅 (上海)

絵・文 菅谷 幸則

中国では近代住宅
のモデルとして各
地に広まったそう
です。

現在、世界で最も開発と建設ラッシュの嵐が吹き荒
れている都市の一つが中国の上海である。
特に1990年以降国の開発プロジェクトが打ち
出され、上海の街は加速的に変わり始め、庶民の住宅
が次々と姿を消している。
この里弄（リーロン）住宅は租界時代に大量に流入
してきた中国人用に西欧人が中国の伝統的な住宅を
改良して造った都市住宅。木造とレンガを組み合わせ
た「連続住宅」で、空に向かって顔を出していた屋根
窓のある店舗付きの家並みである。

「里」は住宅の集まり、「弄」は路地の意味。当時、

中国では近代住宅

のモデルとして各

地に広まったそう

です。

川崎光一さんのベトナム旅行記と
馬場園孝次さんの治安維持法犠牲者
の記事は次号でお届けします。



宮崎県版

No. 344

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

宮崎県本部

〒880-0031

宮崎市船塚 3-193

電話 0985(26)4224

FAX 0985(20)3154

郵便振替口座

02070-9-11382

中国大陸
紀行(八)

二〇〇七年

私たちの運動の基本

- 一、 治安維持法体制の復活に反対すること
- 二、 国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 三、 国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

屋根窓のある「里弄住宅」

現在、世界で最も開発と建設ラッシュの嵐が吹き荒
れている都市の一つが中国の上海である。

特に1990年以降国の開発プロジェクトが打ち
出され、上海の街は加速的に変わり始め、庶民の住宅
が次々と姿を消している。

この里弄（リーロン）住宅は租界時代に大量に流入
してきた中国人用に西欧人が中国の伝統的な住宅を
改良して造った都市住宅。木造とレンガを組み合わせ
た「連続住宅」で、空に向かって顔を出していた屋根
窓のある店舗付きの家並みである。

「里」は住宅の集まり、「弄」は路地の意味。当時、

中国では近代住宅

のモデルとして各

地に広まったそう

です。

川崎光一さんのベトナム旅行記と
馬場園孝次さんの治安維持法犠牲者
の記事は次号でお届けします。

相川勝六（戦前第9代宮崎県知事、戦後県選出国會議員）

について(2) 野崎 眞公

新年を迎えました。世界各地で戦争・地震災害・環境破壊他内外を問わず政治の混乱（指導者不在・腐敗）により、社会不安は日々増幅されているようです。微力ながら少しでも希望のもてる社会にするための努力を続けたいと筆者爺々は決意し、連載をもう少し続けたいと思います。よろしく！

(五)元特高警察は戦後何を目指して活動したのか。

▲GHQの強硬指令に内務省も逆らえず、特高警察は一応廃止に追い込まれたが、完全に一掃されたわけではなかった。罷免を逃れた手口については(四)号で紹介したとおり、不問・追及を免れたのは司法官僚（検事・裁判官）である。その事例として以前池田克を取り上げたことを覚えておられるかと思います。

▲GHQとしては、政治家・軍人の戦犯は厳しく取り締まったが、間接統治（民主化）を進めるうえで、行政府の元官僚、司法官・警察官の助勢を必要としていた。それを見越して時の政府は巧みにポツダム宣言の本意を拡大解釈し、マッカーサーにすり寄り、また国民の為と言いつつい訳をしながらの政治を行ってきたというのが歴史的事実である。（警察制度の改革も行われ一定の民主化もありましたがここでは省きます）。

▲元特高であった連中が保守政権と連携しつつ間もなく

政界へ進出。衆参の国會議員になり、戦前政治への回帰活動も活発に。国会で決議・廃止された「教育勅語」を日本の伝統が織り込まれており全て不問にするのは問題があるとする発言もその一つである。講演・署名なども含め多種多様な方法で賛同者を増やし、政府に要望書を提出、議案を作成する様圧力をかける。

▲戦後特高がかかり実現した事例を少し挙げてみると、①破壊活動防止法 ②「叙勲制度」 ③「建国記念の日」 ④天皇誕生日 ⑤元号法 などがある。②については、戦前から特高が最も欲しかったのが天皇からの叙勲である。

▲1936年（二・二六事件）の十一月二十七日に司法・警察関係四十八名に勲章と杯が下賜されている。その中には日本共産党の「弾圧・壊滅」に功績があった毛利基がいる。彼は単光旭日章 正七位勲六等を受章。山縣為三は瑞宝章 従七位勲八等を受けている。天皇から勲章を下賜されることがいかに彼らにとつて名誉なことか。天皇の警察としての最大の誇りであり、子々孫々に語り伝えるべき事柄であったのであろう。

▲現在の叙勲は一九六四年秋から「生存者叙勲」として、池田内閣が閣議で決定（春の叙勲、秋の叙勲）した。（「復旧派」の官僚や「元特高」たちの願いがあっさりとなつたといえよう。新聞は毎年紙面を割いて受勲者の氏名を載せ受勲者の喜びを載せているのはご承知かと思えます。元特高歴のある人たちにも叙勲されていることに気づいた人た

ちの声は、マスコミ・世論の喜びにかき消されたというのが事実だったのではないか。「日本人の健忘症の酷さにどう答えたいのでしょうか」。

▲相川勝六も叙勲復活運動をした一人であり、彼自身の略歴（以前紹介した）には、「昭和四十一年勲一等瑞宝章をうく」と記述しており、誰よりも天皇を崇拜していた相川にとつては、本望を達成した感涙がいまも聞こえるようである。

以上、次号へつづく

『短歌』

（おもだか短歌会

新日本歌人協会宮崎支部）

原発の廃炉促す警告と

地震の度に重く受け止む

黒木利忠

のんびりとお節をつつく吾の目が

釘付けになる地震の惨状

白江純美

元日と二日続けて悲報あり

これはなんという年の始まり

黒木直行

能登地震被災者へと寄付募る

ネットの詐欺の何とあさまし

水永正継

魚の絵手にして語る「宝物」と

地震で亡くしし妻の作品

水永玲子

文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会



指揮 下野 竜也

日本 フィル

第49回九州公演

市民とともに歩むオーケストラ
人・音楽・自然 日本フィルのテーマです。

**JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA**

— 創立指揮者 渡辺睦雄 —



☆2024年2月17日（土） 13:15 開場 14:00 開演

〔13時35分から指揮者・下野竜也さんによるプレトークを行います〕

☆宮崎市民文化ホール（宮崎市花山手東3-25-3）

☆1956年(株)文化放送の専属交響楽団として創立。1985年からは個人や民主団体の支援を受け「市民とともに歩むオーケストラ」として自主運営の公益財団法人となる。

メディアは真実の報道を

伊地知 孝

政治資金パーティー収入裏金疑惑で自民党が大きく揺れています。

90年代半ばにも自民党の金権腐敗が大問題になりました。

この時、世論の批判を受け、政治家個人に対する企業・団体献金は禁止されました。しかし、政党支部や政治資金パーティーでの企業・団体献金は認める「抜け道」が作られました。

今回、この抜け道を利用した政治資金パーティーの裏金作りが、自民党ぐるみで行われていたことが明らかになったものです。

自民党内からは「パーティー自粛」「パーティー券購入者の記載義務を20万円超から下げる」などの声が上がっているようです。しかし、現行の政治資金規正法をそのままにして、小手先の対応で不正が繰り返されないと保証できるのか？金権腐敗の温床になっている企業・団体献金、政治資金パーティーを禁止する以外の道はないのか？メディアはそういう根本的な問題についても報道してほしいと思います。

今回の裏金問題は、「しんぶん赤旗日曜版」が報道、神戸学院大学の上脇教授が告訴、検察が動いて表面化しました。

こうした報道と告発がなければ、問題にならなかったかもしれません。

官邸・自民党担当の記者は政治資金パーティーの収入が派閥の政治家に裏金として流れていたこと、政治資金規正法違反が常態化していたことを知らなかったのでしょうか。日頃から自民党議員と密着取材しているわけですから、そうは思えません。知っていても問題だとは思わなかったのではないか？

裏金問題に限らず、大軍拡に対するメディアの腰の引けた報道ぶりが気になります。政府の進める大軍拡が憲法9条との関係で問題はないのか？日本国憲法の視点での報道が抜け落ち、「政府のスポークスマン」になっていることと、裏金づくりの報道には通底するものがあります。

自公政権が、日本を戦争する国へと変えようとしている今、メディアが戦前の反省から「再び戦争のため」のペンには取らない」と誓ったことを思い出し、勇気をもって真実の報道をしてほしいものだと思います。



白梅が咲きました